

## 別表十二(十)

「15」欄に記載がある場合には、適用額明細書に以下の記載が必要です。

関西国際空港用地整備準備金の損金算入に関する明細書				事業度	・	・	法人名	別表十二(十)
新関西国際空港株式会社に対し空港用地を貸し付けた日	1	平	・	翌期首関西国際空港用地整備準備金の金額	16			令六・四・一以後終了事業年度分
当期積立額	2		円					
(2)のうち損金経理による積立額	3			当期均等益金算入額の計算	17			
内訳(2)のうち剩余金の処分による積立額	4			均等益金算入額 (17) × —	18			
空基港準用地額取の得価額算立	5	平成24年7月1日を含む事業年度開始の時における空港用地の帳簿価額		越額算入額の計	19			
	6	空港用地取得価額基準額 $(5) \times \frac{1}{10}$		同上以外の場合による益金算入額 (18) + (19)	20			
所得基準額の計算	7	指定会社所得金額(別表四「45の①」)		当期積立額のうち損金算入額 (15)	21			
	8	新関空会社所得金額		期末関西国際空港用地整備準備金の金額 (16) - (20) + (21)	22			
の	9	新関空会社欠損金額						
の	10	$((7) + (8))$ 又は $((7) - (9)) \times \frac{20}{100}$ (マイナスの場合 0)		貸借対照表に計上されている関西国際空港用地整備準備金 (23)	23			
の	11	所得基準額 (7) - (10)		差引 (23) - (22)	24			
				の取崩不足額 (23) - 前期の(23))	25			
				度超過額 - (14)	26			

「15」欄

## 関西国際空港用地整備準備金の損金算入を適用している場合

- ① 「租税特別措置法の条項」欄：「第57条の7第1項」
- ② 「区分番号」欄：「00421」
- ③ 「適用額」欄：「15」欄の金額

算務算	積立限度額 (16)、(11)と(13)のうち少ない金額)	14	差額の明細	当期に生じた差額の合計額 (25) + (26)	27
	当期積立額のうち損金算入額 (2)と(14)のうち少ない金額)	15	前期以前分	前期末における差額 (前期の(24))	28